

**令和3年度
補正予算説明資料
(第1回定例会)**



大台町

1 補正予算の要旨

今回の補正予算は、主に精算済み事業などに対する予算の計数整理と一般会計における減債基金への積立について、それぞれ所要の措置を講じるものです。

(1) 減債基金への積立

①臨時財政対策債への対応

地方交付税法の改正に伴い、普通交付税の再算定が行われ、令和3年度に発行する臨時財政対策債の償還に要する経費が措置されたことに伴い、基準財政需要額の追加費目「臨時財政対策債償還基金費」での算定額50,038千円を、減債基金に積立しています。

②宮川福祉施設組合への対応

現在、宮川福祉施設組合について、やまびこ荘を民間譲渡、崇雲寮を除却し、令和4年度末で解散する方向で進めています。解散が決定すると、令和2年度の宮川施設福祉組合負担金に財源充当した過疎対策事業債については、繰上償還をする必要が生じます。そのため、当該繰上償還に必要な財源として、令和2年度に起債した額と同額の69,700千円を減債基金に積立しています。

2 補正予算の規模

(単位：千円、%)

会計名称		予算現計 A	補正額 B	補正後累計 C	増減率 B/A
一般会計		8,188,281	△35,270	8,153,011	△0.4
特別 会計	国民健康保険事業 特別会計	1,188,547	△30,980	1,157,567	△2.6
	介護保険事業 特別会計	1,707,131	964	1,708,095	0.1
	生活排水処理事業 特別会計	308,507	△8,269	300,238	△2.7
	後期高齢者医療事業 特別会計	337,386	△912	336,474	△0.3
	小計	3,541,571	△39,197	3,502,374	△1.1
企業 会計	水道事業会計	937,906	△9,201	928,705	△1.0
合計		12,667,758	△83,668	12,584,090	△0.7

※水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計を計上しています。

※補正がない会計（補正総額がゼロを除く）は、「-」で表記しています。

3 会計別の主な内容

一般会計

■歳入

(1) 町税 23,590千円

新型コロナウイルス感染症による課税所得への影響をリーマンショック時の5%減と推測していましたが、実際には1%程度の所得の減少であったことから町民税の現年課税分13,236千円、税務調査による償却資産の設備増加などにより固定資産税の現年課税分7,877千円を増額するなど、合わせて23,590千円を増額補正します。

(2) 地方譲与税 2,070千円

(3) 利子割交付金 △300千円

(4) 法人事業税交付金 2,800千円

(5) 地方消費税交付金 10,012千円

(6) 交通安全対策特別交付金 △200千円

上記の(2)～(6)については、譲与税及び交付金の交付決定や交付見込額に付け合わせるため、それぞれ増額または減額補正をします。

(7) 地方交付税 165,348千円

令和2年度国税決算及び令和3年度国税収入の補正(地方交付税法法定率分の増加)に伴い、普通交付税の再算定が行われ、増額交付する措置が講じられたことから、普通交付税143,348千円、また、今年度の交付見込額の増に伴い、特別交付税22,000千円、合わせて165,348千円を増額補正します。

(8) 分担金及び負担金 △11,594千円

県営で施工中の中山間地域総合整備事業が繰越となったため、同事業受益者分担金5,204千円、措置人数の減少に伴い老人保護措置費負担金2,768千円、緊急事態宣言に伴う休園や登園自粛等による保育料の減額措置により保育所児童運営負担金(現年度分)2,606千円など、合わせて11,594千円を減額補正します。

(9) 使用料及び手数料 △2,700千円

コロナ禍における受診控えや人口減少などを背景に診療所使用料(診療報酬)7,300千円を減額する一方で、新型コロナウイルスワクチン接種の業務増に伴い検診等手数料4,600千円を増額し、合わせて2,700千円を減額補正します。

(10) 国庫支出金 △7,946千円

交付決定に付け合わせるため各種負担金、交付金、補助金などについて所要の増額または減額補正をするほか、個別事項として、1市3町で進める新型コロナウイルスワクチンの集団接種経費の財源である新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金16,535千円を減額する一方で、ため池の防災減災対策の財源として農村地域防災減災事業補助金20,600千円、子育て世帯臨時特別給付金の財源である事業費補助金3,000千円を増額するなど、合わせて7,946千円を減額補正します。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金では、充当先事業の補正に伴い、財源充当の補正を合わせて行います。

(11) 県支出金 **△ 8 2, 7 8 2 千円**

交付決定に付け合わせるため各種負担金、交付金、補助金などについて所要の増額または減額をするほか、三重とこわか国体が中止となったため国体市町競技施設整備補助金 38,306 千円、三重とこわか国体会場市町運営交付金 33,032 千円など、合わせて 82,782 千円を減額補正します。

(12) 財産収入 **8 4 4 千円**

町有地（新田地内）の売却に伴う不動産売払収入 4,457 千円を増額する一方で、経営状況が不安定な(株)宮川物産に対する支援として貸付収入を全額免除したことから、特産品加工施設貸付収入 2,901 千円を減額するなど、合わせて 844 千円を増額補正します。

(13) 寄附金 **財源更正のみ**

ふるさと納税寄附金について、寄附額の 2 分の 1 をふるさと応援基金へ積立てるため、また、2 分の 1 を返礼品など募集に要する経費の財源とするため、次のとおり財源充当を行います。

- (2. 1. 05) 財産管理費 128,474 千円
- (2. 1. 13) 諸費 29,739 千円
- (6. 1. 01) 商工振興費 98,734 千円

(14) 繰入金 **△ 4 0, 3 5 0 千円**

各種充当事業の精算と今年度の財政運営状況を勘案し合併振興基金繰入金 51,100 千円、森林経営管理事業の予算減に伴い森林環境譲与税基金繰入金 18,513 千円、宮川観光振興公社経営安定補助金の財源更正のため地場産業振興基金 2,800 千円を減額する一方で、財源調整として財政調整基金繰入金 31,663 千円を増額するなど、合わせて 40,350 千円を減額補正します。

なお、補正後の財政調整基金繰入金は 85,084 千円となり、財政調整基金積立金 82,127 千円との差引結果は、2,957 千円の繰入となります。

(15) 諸収入 **9 3 8 千円**

交付決定に付け合わせるため三重県市町村振興協会市町交付金 1,405 千円を増額するなど、合わせて 938 千円を増額補正します。

(16) 町債 **△ 9 5, 0 0 0 千円**

事業の精算と、令和 4 年度末解散が見込まれる宮川福祉施設組合負担金分の借入を見送ることとしたため、過疎対策事業債 78,800 千円、その他事業の精算を踏まえ、緊急自然災害防止対策事業債 11,500 千円など、合わせて 95,000 千円を減額補正します。

■歳出

(1) 総務費【目：財産管理費】 **2 8 5, 8 8 4 千円**

普通交付税再算定分（臨時財政対策債償還費）への対応と、宮川福祉施設組合の解散で生じる繰上償還に対応するため、減債基金 119,738 千円、森林環境譲与税の残余を後年度に活用するため、森林環境譲与税基金 38,697 千円、ふる

さと納税寄附金の2分の1を積立てるため、ふるさと応援基金128,474千円など、合わせて285,884千円を増額補正します。

- (2) **総務費【目：公共交通事業費】** **△5,388千円**
町営バス購入の精算として、町営バス備品3,896千円、AIオンデマンド交通実証実験の精算として、実証実験実施委託料1,212千円など、合わせて5,388千円を減額補正します。
- (3) **総務費【目：町議会議員選挙費】** **△5,035千円**
大台町議会議員選挙の精算として、選挙運動用ポスター印刷費3,000千円、選挙運動用自動車借上料2,000千円など、合わせて5,035千円を減額補正します。
- (4) **民生費【目：高齢者福祉費】** **△10,602千円**
措置対象数の減少に伴い、老人保護措置費10,602千円を減額補正します。
- (5) **民生費【目：児童福祉総務費】** **△9,548千円**
当初予定より2名の会計年度任用職員を雇用できなかったことなどから保育士(会計年度任用職員報酬)6,194千円を減額し、その他精算などから目全般的に不用額について計数整理を行い、合せて9,548千円を減額補正します。
- (6) **民生費【目：児童措置費】** **△5,073千円**
対象児童数が見込みより少なかったため、児童手当費5,000千円を減額するなど、合わせて5,073千円を減額補正します。
- (7) **民生費【目：子育て世帯臨時特別給付金事業費】** **3,000千円**
令和3年11月に閣議決定された子育て世帯への支援(子ども1人当たり10万円給付)のうち、ひとり親家庭への給付方法が見直されたことなどから所要額が増加したため、子育て世帯臨時特別給付金3,000千円を増額補正します。
- (8) **衛生費【目：予防費】** **△19,677千円**
1市3町で進める新型コロナウイルスワクチンの集団接種に要する経費の精算見込を踏まえ新型コロナウイルス対策事業分担金16,015千円の減額や実績見込みを踏まえて各予防接種等の委託料を全般的に整理するなどの一方で、3回目接種前倒しに伴う個別接種の年度内接種者の増加、また、接種年齢を5歳までに引き下げたことへの対応(個別接種分)として、新型コロナウイルスワクチン接種委託料2,294千円を増額補正するなど、合わせて19,677千円を減額補正します。
- (9) **衛生費【目：清掃費】** **△22,042千円**
奥伊勢広域行政組合と香肌奥伊勢資源化広域連合について、負担金の精算をした結果、不用額となった奥伊勢広域行政組合負担金12,710千円、香肌奥伊勢資源化広域連合負担金9,013千円など、合わせて22,042千円を減額補正します。
- (10) **農林水産業費【目：農地費】** **21,523千円**
ため池の防災減災対策として、ため池劣化状況・地震・豪雨耐性評価業務委託料21,000千円、事業量が増加した県営中山間地域総合整備事業負担金1,812千円を増額する一方で、事業の精算として熊内用水取水堰補修工事1,013千円を減額するなど、合わせて21,523千円を増額補正します。

- (11) 農林水産業費【目：林業振興費】 △ 6, 4 2 8 千円
各補助事業の精算として、地域材を活用した製品開発支援事業補助金 650 千円、林業後継者育成支援事業補助金 3, 249 千円、森林再生力強化対策事業補助金 1, 948 千円など、合わせて 6, 428 千円を減額補正します。
- (12) 農林水産業費【目：森林経営管理事業費】 △ 5 2, 4 6 0 千円
事業実施方法の見直しにより、境界の明確化に重点を置くこととしたため、森林経営管理意向調査業務委託料 501 千円を増額する一方で、森林経営管理事業委託料 52, 961 千円を減額し、合せて 52, 460 千円を減額補正します。
- (13) 農林水産業費【目：山村振興推進費】 △ 1 5, 4 7 1 千円
早期採用に至らなかった地域おこし協力隊の報酬 4, 555 千円、事業の精算として、旧特産品加工施設解体工事設計業務委託料 1, 161 千円、道の駅環境整備工事設計業務委託料 8, 040 千円を減額する一方で、(株)宮川観光振興公社の株式取得に要する費用として第三セクター出資金 480 千円を増額するなど、合わせて 15, 471 千円を減額補正します。
- (14) 商工費【目：商工振興費】 △ 1, 1 3 0 千円
昨年 9 月の緊急事態宣言（新型コロナウイルス感染症）に町内の事業者支援として実施した地域経済事業継続支援金の精算として 4, 130 千円を減額する一方で、現在発令されているまん延防止措置（2/14～3/6 の延長分）に対する事業者支援として、飲食店酒類提供自粛協力金 3, 000 千円を増額し、合わせて 1, 130 千円を減額補正します。
- (15) 土木費【目：道路舗装費】 △ 5, 1 1 1 千円
事業の精算に伴い町道宮神 1 号線舗装工事 1, 000 千円、町道上真手 4 号線舗装工事 3, 911 千円など、合わせて 5, 111 千円を減額補正します。
- (16) 土木費【目：道路新設改良費】 △ 7, 5 8 8 千円
事業の精算に伴い町道浦谷線道路改良工事 500 千円、町道月ノ浦線道路改良工事 6, 631 千円など、合わせて 7, 588 千円を減額補正します。
- (17) 土木費【目：橋梁新設改良費】 △ 1 0, 2 0 1 千円
国庫補助金の交付決定額に付け合わせるため、橋梁耐震修繕設計業務委託料 2, 473 千円、樋口橋他橋梁修繕工事 7, 728 千円、合わせて 10, 201 千円を減額補正します。
- (18) 教育費【項：小学校費、目：教育振興費】 △ 8, 1 4 1 千円
コロナ禍の影響により外国語指導助手が来日できなかったことから、外国語指導助手の報酬 3, 630 千円、パソコンソフトウェアの契約期間変更に伴い不用となったパソコンソフトウェア使用料 3, 671 千円を減額するなど、合わせて 8, 141 千円を減額補正します。
- (19) 教育費【目：国民体育大会開催費】 △ 9 4, 7 9 5 千円
三重とこわか国体がコロナ禍の影響に伴い開催中止となったことから、ポートコース設営業務委託料 25, 409 千円、会場設営業務委託料 23, 531 千円、国体競技会用備品借上料 10, 907 千円など、予算全般的に不用額を整理し、合せて 94, 795 千円を減額補正します。
- (20) その他（人件費） △ 5 3 4 千円

12月以降の職員の育児休業や扶養状況等の異動を反映するため、人件費（職員給料、職員手当等、共済費）について、会計全般的に所要額を補正します。

なお、節別の増減として、職員給料は、育児部分休業による減の一方で、育児休暇からの復職調整の増などにより、合わせて284千円の増額、職員手当等（会計年度任用職員分を除く）は、コロナ禍の影響により開催中止となった三重とこわか国体関連の時間外勤務手当や診療所の夜間診療休止に伴う特殊勤務手当の減などにより、4,211千円の減額、共済費（会計年度任用職員分を除く）は、応募認定による退職者のための退職手当特別負担金の増などにより3,393千円の増額となります。

以上のことから人件費総額では、534千円の減額となります。

(21) その他（精算済み事業）

工事請負費や委託料などにおいて、事業が完了し精算が済んでいる一定規模以上の予算について、計数整理を目的に会計全般的に所要額を減額補正します。

国民健康保険事業特別会計

■歳入

(1) 県支出金 △26,511千円

被保険者数の減少、コロナ禍の影響による診療報酬の減などの理由で各種療養給付費の支出見込が減少しているため、財源となる普通調整交付金28,980千円を減額する一方で、交付決定に付け合わせるため、一般被保険者療養給付費の財源となる都道府県繰入金（2号分）3,692千円を増額するなど、合わせて26,511千円を減額補正します。

(2) 繰入金 △5,305千円

歳入歳出の調整として国民健康保険財政調整基金繰入金4,289千円、歳出の補正に伴う財源調整として、出産育児一時金分1,400千円、保険基盤安定分2,275千円を減額するなど、合わせて5,305千円を減額補正します。

■歳出

(1) 保険給付費【項：療養諸費】 △28,980千円

被保険者数の減少、コロナ禍の影響による診療報酬の減により給付見込みが減少していることから一般被保険者の療養給付費負担金30,480千円を減額するなど、合わせて28,980千円を減額補正します。

(2) 保険給付費【項：出産育児諸費】 △2,100千円

被保険者の出産数の減により出産育児一時金2,100千円を減額補正します。

介護保険事業特別会計

■歳入

- (1) 国庫支出金 1, 933千円
歳出側の補正に対応する計数整理として介護給付費負担金 2,550 千円、現年度分調整交付金 652 千円を増額する一方で、介護予防・日常生活支援交付金 988 千円を減額するなど、合わせて 1,933 千円を増額補正します。
- (2) 繰入金 △1, 305千円
事務費の補正に対応する計数整理として事務費繰入金 1,316 千円、各種地域支援事業の補正に対応する計数整理として介護予防・日常生活支援総合事業費繰入金の現年度分 749 千円などを減額する一方で、各種保険給付費等の補正額に対応する計数整理として、介護給付費繰入金 906 千円を増額するなど、合わせて 1,305 千円を減額補正します。

■歳出

- (1) 保険給付費【項：介護サービス等諸費】 8, 000千円
保険給付費が当初推計を上回る見込みとなった居宅介護サービス給付費負担金 15,000 千円、居宅介護サービス計画給付費負担金 6,000 千円などを増額する一方で、保険給付費が当初推計を下回る見込みとなった施設介護サービス給付費負担金 16,000 千円を減額するなど、合せて 8,000 千円を増額補正します。
- (2) 保険給付費【項：介護予防サービス等諸費】 5, 200千円
保険給付費が当初推計を上回る見込みとなった介護予防サービス給付費負担金 4,700 千円、介護予防サービス計画給付費負担金 500 千円、合わせて 5,200 千円を増額補正します。
- (3) 保険給付費【項：特定入所者介護サービス等費】 △6, 000千円
保険給付費が当初推計を下回る見込みとなった特定入所者介護サービス費負担金 6,000 千円を減額補正します。
- (4) 地域支援事業費【項：介護予防・生活支援サービス事業費】 △3, 996千円
コロナ禍の影響による事業の中止や利用者数の減により通所事業委託料 4,202 千円、介護予防ケアマネジメント事業委託料 656 千円を減額するなど、合わせて 3,996 千円を減額補正します。

生活排水処理事業特別会計

■歳入

- (1) 繰入金 △4, 256千円
歳入歳出の財源調整として、一般会計から繰入れる浄化槽整備事業費一般会計繰入金 1,151 千円、下水道整備事業費一般会計繰入金 3,069 千円など、合わ

せて4,256千円を減額補正します。

(2) 町債 △3,800千円

合併処理浄化槽の精算見込の減、下水道施設の全燐・全窒素UV測定器設置工事精算の減から、財源となる下水道事業債2,000千円、過疎対策事業債1,800千円、合わせて3,800千円を減額補正します。

■歳出

(1) 総務費【項：総務管理費】 △1,589千円

消費税の納付額が確定したため消費税納付金3,327千円などを減額する一方で、一般会計及び生活排水処理事業特別会計の財政状況を勘案し、将来の下水道整備財源となる下水道整備基金の積立額を例年の額である4,000千円とするため、下水道整備基金の積立金として差額分2,000千円を増額し、合わせて1,589千円を減額補正します。

(2) 施設費【項：生活排水処理施設費】 △2,818千円

浄化槽整備事業の精算見込として、浄化槽整備事業工事設計積算業務委託料837千円、合併処理浄化槽設置工事1,981千円、合わせて2,818千円を減額補正します。

(3) 施設費【項：生活排水処理維持費】 △3,717千円

事業の精算として、クリーンピア宮川全燐・全窒素UV測定器設置工事2,027千円など、合わせて3,717千円を減額補正します。

後期高齢者医療事業特別会計

■歳入

(1) 繰入金 △912千円

歳出側の補正に対応する計数整理として、保健事業繰入金377千円、広域連合事務費繰入金535千円、合わせて912千円を減額補正します。

■歳出

(1) 後期高齢者医療広域連合費【後期高齢者医療広域連合費】 △912千円

受診者数の減により健康診査事業負担金が減少したため保健事業納付金377千円、後期高齢者医療広域連合の事務費負担の減から事務費納付金535千円、合わせて912千円を減額補正します。

水道事業会計

■収益的収支

(1) 水道事業収益 △5,069千円

水道料金の減収が見込まれるため水道料金3,000千円、収支調整として一般

会計補助金 2,441 千円などを減額する一方で、見込みより増加した加入分担金 231 千円などを増額するなど、合わせて 5,069 千円を減額補正します。

(2) 水道事業費用 **△ 2, 082 千円**

原水及び浄水の光熱水費 1,200 千円、修繕費 1,800 千円、南勢水道用水供給事業水道使用料 1,500 千円などを減額する一方で、県道大台宮川線（天ヶ瀬地内）配水管の除却に伴う固定資産除去費 3,800 千円を増額するなど、合わせて 2,082 千円を減額補正します。

■資本的収支

(1) 資本的収入 **△ 7, 119 千円**

工事などの精算見込による財源の計数整理として、水道事業債 5,400 千円、過疎対策事業債 2,300 千円、一般会計負担金 1,480 千円を減額する一方で、一般会計出資金 2,061 千円を増額し、合わせて 7,119 千円を減額補正します。

(2) 資本的支出 **△ 7, 119 千円**

精算として国道 42 号（下三瀬地内）配水管布設工事 2,000 千円、長ヶ地内配水管布設替工事 1,000 千円、県道大台宮川線（天ヶ瀬地内）配水管布設替工事 1,529 千円、町道月ノ浦線配水管布設工事 2,500 千円を減額するなど、合わせて 7,119 千円を減額補正します。

主要事業説明書

(総合計画に位置付ける主要事業のうち補正関係分のみ掲載)

総合計画	安全・安心のまちづくり 5-2 消防		
事業名	広域的な消防体制整備事業		
担当課	総務課	区分	継続
目的	大台町、大紀町、南伊勢町（旧南島町地区）で構成する一部事務組合（紀勢地区広域消防組合）に対する構成3町分担金、及び令和3年度に予定する紀勢分署配備の高規格救急自動車の更新に係る経費の負担金です。		
概要 （当初時点）	<ul style="list-style-type: none"> 負担金の割合「均等割5%」「人口割22.5%」「基準財政割72.5%」 【紀勢地区広域消防組合の概要】 在職職員数：89名（2021.2.1現在。※条例定数：92名） 主な消防車両：広報車4台、消防ポンプ自動車4台、水槽付消防ポンプ自動車3台、高規格救急自動車5台、救助工作車1台、後方支援車1台、資機材搬送車2台 		
補正の概要	<p>高規格救急自動車更新（紀勢分署に配備）について、入札差金が発生したことから、それに見合う負担金を減額補正するものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 紀勢地区広域消防組合負担金 △1,351千円 		

（単位：千円）

予算科目	08-01-01 常備消防費				決算額	不用額
	当初	補正9号	補正15号	現計		
補助金等	310,997	-9,472	-1,351	300,174		
合計	310,997	-9,472	-1,351	300,174	0	

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正9号	補正15号	現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債	13,600		-1,400	12,200		過疎
特目基金						
その他						
一般財源	297,397	-9,472	49	287,974		
合計	310,997	-9,472	-1,351	300,174		

総合計画	安全・安心のまちづくり 5-3 情報・通信		
事業名	防災行政情報配信システム整備事業		
担当課	総務課	区分	新規
目的	<p>緊急時（災害・新たな感染症対応など）の情報伝達については、主として防災行政無線の屋外・屋内放送による伝達をおこなっていますが、災害や機器の故障などにより、情報伝達網が遮断される懸念があります。</p> <p>行政からの情報発信について、従来以上に正確性と迅速性が必要となっていることから、町民の皆様への情報伝達体制の多重化・多様化を図ります。</p>		
概要 (当初時点)	<p>個人が所有するスマートフォン向けに、防災・行政情報を配信するシステムを整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報配信システム構築 1式 ・SNS連携機能構築 1式 ・多言語対応機能構築 1式 		
補正の概要	<p>年度途中からの運用開始も想定し使用料を計上していましたが、不要となったことから皆減しています。</p>		

(単位：千円)

予算科目	08-01-04 防災費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
委託料	9,983				9,983	
使用料及び賃借料	462	-462			0	
合計	10,445	-462			9,983	

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金	7,900				7,900	
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	2,545	-462			2,083	
合計	10,445	-462			9,983	

総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-1 地域の持続可能性		
事業名	空き家バンク事業		
担当課	企画課	区分	継続
目的	大台町への移住・定住の促進と集落機能の維持・活性化を図ることを目的に実施している空き家バンク制度への空き家登録を増やすため、集落での物件取扱について、物件登録と成約時にそれぞれ報奨金を支給します。		
概要 (当初時点)	<ul style="list-style-type: none"> 登録促進報奨金 集落（区）へ支給（登録25千円、成約25千円） 利用促進助成金 所有者へ支給（1,000円/m²居宅部分） 登録物件が成約に至った場合、空き家所有者に対して住居提供に資するための支度金として助成金を支給します。 		
補正の概要	<p>空き家バンク利用促進助成金について、当初想定していた件数を上回る成約があったため、増額補正します。</p> <p>空き家バンク利用促進助成金 421千円 当初想定件数 6件（563千円） 精算見込件数 9件（984千円） 不足額 421千円</p>		

(単位：千円)

予算科目	02-01-06 企画費				決算額	不用額
節名称	当初	補正5号	補正15号	現計		
報償費	50	100		150		
補助金等	663		421	1,084		
合計	713	100	421	1,234		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正5号	補正15号	現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金	500		400	900		地域活性化
その他						
一般財源	213	100	21	334		
合計	713	100	421	1,234		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-6 関係人口増加		
事業名	昴学園魅力化支援事業		
担当課	企画課	区分	継続
目的	人口減少・高齢化が進む本町で、町の活性化のために町内唯一のなくてはならない高校として位置づけ、生徒の定員割れを回避するため、昴学園高校の魅力化を支援しています。		
概要 (当初時点)	令和2年度に採択を受けた「高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業」により、事業を実施します。 ・魅力化コーディネーターの配置 ・三重大大学の自然環境リテラシー学による環境学習 ・外部講師による各種講座 等		
補正の概要	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の中止及び実施方法の変更により減額補正するものです。 ・講師等謝礼 △600千円 ・旅費／費用弁償／実費弁償 △1,040千円 ・消耗品費 △260千円 ・自動車借上料 △800千円		

(単位：千円)

予算科目	02-01-06 企画費				決算額	不用額
節名称	当初	補正9号	補正15号	現計		
報酬	2,787			2,787		
職員手当等	452			452		
共済費	476			476		
報償費	720		-600	120		
旅費	1,371		-1,040	331		
需用費	1,306	-705	-260	341		
委託料	1,990	-1,990		0		
使用料及び賃借料	920		-800	120		
補助金等	600			600		
備品購入費	0	165		165		
合計	10,622	-2,530	-2,700	5,392		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正9号	補正15号	現計		
国庫支出金	10,022	-2,530	-2,700	4,792		
県支出金	0			0		
町債	0			0		
特目基金	0			0		
その他	0			0		
一般財源	600			600		
合計	10,622	-2,530	-2,700	5,392		

総合計画	安全・安心のまちづくり 5-3 情報・通信		
事業名	ホームページ構築業務委託事業		
担当課	企画課	区分	新規
目的	現在の町ホームページ「いくくるウェブ」のサービスが令和4年年6月末をもって終了するため、新しいサービスの導入が必要です。また、以前から町ホームページについては使いやすさの面で指摘されることもあり、構造・デザインを一新することで利便性の向上を図ります。		
概要 (当初時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・可読性、視認性、操作性の検討 ・ホームページデザインの決定 ・ホームページ構築 		
補正の概要	ホームページ構築業務委託事業が完了したため不用額について減額補正を行います。 ホームページ構築業務委託料 △227千円		

(単位：千円)

予算科目	02-01-06		企画費			決算額	不用額
節名称	当初	補正15号			現計		
委託料	5,800	-227			5,573		
合計	5,800	-227			5,573		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正15号			現計		
国庫支出金							
県支出金							
町債							
特目基金							
その他							
一般財源	5,800	-227			5,573		
合計	5,800	-227			5,573		

総合計画	安全・安心のまちづくり 5-4 地域公共交通		
事業名	AIを用いた移動分析・交通実証実験事業		
担当課	企画課	区分	新規
目的	人口減少が進む中でも持続可能な地域公共交通体系を構築し、公共交通の最適化を検討するため、大台町の公共交通におけるマスタープランの作成に取り組みます。マスタープラン作成に必要な移動データを収集・分析するため、AIを用いた交通実証実験を実施する事業です。		
概要 (当初時点)	AI オンデマンドシステム開発および交通実証実験実施、移動データ分析 実証実験形態：利用者の要求により、AIシステムがルート設定・配車を行い運行、設定したエリア内をドアtoドアで移動可能 想定期間：1か月～2か月 想定エリア：2～3エリア		
補正の概要	実証実験実績見込みによる減額補正を行います。 講師等実費弁償 △200千円 実証実験証消耗品 △80千円 実証実験実施委託料 △1,212千円		

(単位：千円)

予算科目	02-01-14		公共交通事業費			決算額	不用額
節名称	当初	補正5号	補正15号		現計		
報償費	2,875	-300			2,575		
旅費	240	-40	-200		0		
需用費	220	-140	-80		0		
委託料	14,540	1,360	-1,212		14,688		
備品購入費	880	-880			0		
合計	18,755	0	-1,492		17,263		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正5号	補正15号		現計		
国庫支出金	16,180		-1,493		14,687		
県支出金							
町債							
特目基金							
その他							
一般財源	2,575		1		2,576		
合計	18,755	0	-1,492		17,263		

総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-2 少子化対策・子育て		
事業名	特定不妊治療費助成事業		
担当課	町民福祉課	区分	リニューアル
目的	国は、不妊治療の保険適用までの間、現行の助成措置を拡充することとしています。そのため、大台町特定不妊治療費助成事業も国の拡充に合わせて対象を拡大するとともに、助成額は現水準を維持し、経済的負担の軽減を図ります。		
概要 (当初時点)	拡充内容 ・国の改正に合わせ、所得制限を撤廃 ・助成回数は、生涯で通算6回から子ども1人あたり6回に拡充 ・事実婚も対象に追加		
補正の概要	事業費の精査により減額します。 当初見込み件数 14件 実績見込み件数 10件		

(単位：千円)

予算科目	04-01-09 母子保健費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
補助金等	1,500	-394		1,106		
合計	1,500	-394		1,106		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金	150			150		
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	1,350	-394		956		
合計	1,500	-394		1,106		

総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-1 児童福祉		
事業名	子ども子育て応援事業		
担当課	町民福祉課	区分	拡充
目的	新しい町民の誕生を祝い、新生児の健やかな成長を願うとともに、少子化への歯止めと、次代を担う児童の健全育成を図ります。また、チャイルドシートを購入する就学前の乳幼児の保護者に対して経済的負担の軽減を図ります。		
概要 (当初時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出産祝い品の贈呈 ・ チャイルドシート購入補助金の交付 補助率 購入価格の1/2 (上限10千円) ・ すこやかベビー出産祝い金の支給 新生児1人につき100千円 		
補正の概要	事業費の精査により減額します。 出生数 当初見込み数50人 実績見込数32人 <ul style="list-style-type: none"> ・ 出産祝い品 △378千円 ・ すこやかベビー出産祝い金 △1,800千円 		

(単位：千円)

予算科目	03-02-02 子育て支援費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
需用費	986	-378		608		
補助金等	300			300		
扶助費	5,000	-1,800		3,200		
合計	6,286	-2,178		4,108		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債	4,000	-1,000		3,000		過疎(ソフト)
特目基金						
その他						
一般財源	2,286	-1,178		1,108		
合計	6,286	-2,178		4,108		

総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-4 人権・男女共同参画		
事業名	人権フェスティバル開催事業		
担当課	町民福祉課	区分	継続
目的	幅広い各種人権啓発活動を総合的に実施することにより、地域の皆様に参加していただき、広く人権尊重思想の普及・高揚を図ります。		
概要 (当初時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・人権作文朗読者へのお礼及び人権フェスティバル参加者への啓発物品の配布 ・人権週間に伴う人権啓発チラシ、ポスターの各戸配布及び町内掲示板への掲示 ・人権フェスティバルでの人権啓発映画の借上げ 		
補正の概要	事業費の確定により減額します。 人権フェスティバル 人権啓発映画 → 人権啓発講演会 事業費 200千円 → 70千円		

(単位：千円)

予算科目	03-01-01 社会福祉総務費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
需用費	138				138	
使用料及び賃借料	200	-130			70	
合計	338	-130			208	

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金	165	-97			68	
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	173	-33			140	
合計	338	-130			208	

総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康		
事業名	各種予防接種推進事業		
担当課	健康ほけん課	区分	継続
目的	予防接種を受けることにより個人の感染症を予防し、罹患した場合の重症化を防ぎます。また感染症を予防することで社会への蔓延を防ぐことを目的とします。		
概要 (当初時点)	感染症予防のため、予防接種法第5条1項に基づく各種定期接種を医療機関に委託して実施します。		
補正の概要	日本脳炎予防接種委託料△920千円等、合計△3,950千円 精算見込み件数減のため、減額補正をします。 子宮頸がんワクチン接種委託料450千円、精算見込み件数増により増額補正をします。		

(単位：千円)

予算科目	04-01-02 予防費				決算額	不用額
	当初	補正15号		現計		
報酬						
職員手当等	1,572			1,572		
共済費						
旅費	21			21		
需用費	1,952			1,952		
役務費	59			59		
委託料	25,489	-3,500		21,989		
使用料及び賃借料						
備品購入費						
補助金等	400			400		
合計	29,493	-3,500		25,993		

節名称	財源内訳				決算額	備考
	当初	補正15号		現計		
国庫支出金	2,293	-972		1,321		
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	27,200	-2,528		24,672		
合計	29,493	-3,500		25,993		

総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康		
事業名	健康づくりポイント事業		
担当課	健康ほけん課	区分	継続
目的	健康づくりの意識向上と生活習慣病の予防につなげ、町民の健康寿命の延伸を図ります。		
概要 (当初時点)	運動や健診（検診）、健康づくりに関する事業に参加いただきポイントを取得し、規定ポイントに達成したら、達成賞として先着で500名様に1,000円分の商品券を進呈します。		
補正の概要	<p>コロナ禍での各種イベントの中止などの理由から事業参加者数の見込みが減少したことにより補正をするものです。 今後の支出見込み額 211,000円（前年度実績による）</p> <p>健康づくりポイント達成奨励金 ▲250,000円</p>		

(単位：千円)

予算科目	04-01-05 健康づくり推進費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
報償費	25			25		
需用費	234			234		
補助金等	500	-250		250		
合計	759	-250		509		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	759	-250		509		
合計	759	-250		509		

総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康		
事業名	各種健康づくり検診推進事業		
担当課	健康ほけん課	区分	継続
目的	①生活習慣病やがんなどの早期発見と重症化予防を図ります。 ②高齢者が住み慣れた自宅で社会とのつながりを保ちつつ、自立した生活を送る期間を延ばすことができるようにフレイル予防の取り組みを行います。		
概要 (当初時点)	①健康増進法第19条の2に基づき実施する各種健診を医療機関、健診事業所などに委託します。 ②高齢者のフレイル予防事業実施要綱に基づき、専門職による個別・集団を対象とした指導を委託します。		
補正の概要	<p>新型コロナの影響により、事業の中止、受診者数の減少等の理由から補正をするものです。</p> <p>①・総合がん検診委託料 △1,200千円 ・乳がん検診委託料 △200千円 ・歯周疾患検診委託料 △182千円 ・その他 △1,632千円</p> <p>②・生活習慣病事業委託料 △780千円</p>		

(単位：千円)

予算科目	04-01-05 健康づくり推進費				決算額	不用額
	当初	補正4号	補正15号	現計		
職員手当等	917		-600	317		
報償費	71		-50	21		
旅費	200		-132	68		
需用費	1,825		-850	975		
役務費	52			52		
委託料	23,902	1,247	-2,362	22,787		
合計	26,967	1,247	-3,994	24,220		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正4号	補正15号	現計		
国庫支出金			1,458	1,458		
県支出金	2,185	654	-2,054	785		
町債						
特目基金						
その他	1,523			1,523		負担金
一般財源	23,259	593	-3,398	20,454		
合計	26,967	1,247	-3,994	24,220		

総合計画	美しい環境のまちづくり 1-1 景観・公園		
事業名	公園環境整備事業		
担当課	生活環境課	区分	新規
目的	地域住民の健康と福祉の増進に資するため、町内各所に公園を設置しております。訪れる利用者の憩いの場・交流の場として、快適な空間を提供するとともに、多様化するニーズに適応していくため、公園の環境整備に取り組みます。		
概要 (当初時点)	風光明媚な自然環境とアウトドアアクティビティの充実により、人気の高まっているもみじの里公園では、駐車場が整備されていないため、利用者間のトラブルが多発していることから、駐車場を整備することで利用者の利便性を図ります。		
補正の概要	工事の精算見込みによる減額です。 3,200千円（精算見込額）－3,600千円（予算額）＝-400千円		

(単位：千円)

予算科目	04-01-03 環境衛生費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
工事請負費	3,600	-400		3,200		
合計	3,600	-400		3,200		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金	3,600	-400		3,200		合併振興
その他						
一般財源						
合計	3,600	-400		3,200		

総合計画	美しい環境のまちづくり 1-2 上水道		
事業名	強靱・持続可能な水道づくり事業		
担当課	生活環境課	区分	継続
目的	安全・安心で安定した水道水の供給を行なう水道事業会計に対し、上水道移行前の建設改良事業に充てた町債の償還費用などを支出します。		
概要 (当初時点)	【負担金】 ・消火栓等に要する経費（基準内） 【補助金】 ・企業債利息分（基準内） ・企業債元金不足分等（基準外） 【出資金】 ・企業債元金分（基準内） ・建設改良費（基準外）		
補正の概要	工事精算に伴う負担金（基準内）及び収益的収支にかかる維持管理費等の精査に伴う補助金（基準外）の減額、また資本的収支にかかる建設改良費の不足分（基準外）を補うため、所要額を補正します。 水道事業会計負担金（基準内） △1,480千円 水道事業会計補助金（基準外） △2,441千円 水道事業会計出資金（基準外） 2,061千円		

(単位：千円)

予算科目	04-01-07 水道整備費				決算額	不用額
節名称	当初	補正5号	補正15号	現計		
補助金等	146,296	1,600	-3,921	143,975		
投資及び出資金	223,248		2,061	225,309		
合計	369,544	1,600	-1,860	369,284		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正5号	補正15号	現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	369,544	1,600	-1,860	369,284		
合計	369,544	1,600	-1,860	369,284		

総合計画	美しい環境のまちづくり 1-3 生活排水処理・し尿処理		
事業名	生活排水処理事業		
担当課	生活環境課	区分	継続
目的	宮川地域の下水道整備事業（特定環境公共下水道事業）及び下水道事業計画処理地域を除く地域で実施している公共浄化槽整備事業（特定地域生活排水処理事業）を運営する特別会計に対する繰出金です。		
概要 (当初時点)	【公共浄化槽整備事業分】 ・元利償還金（基準内） ・歳入歳出差引分（基準外） 【下水道事整備業分】 ・元利償還金（基準内） ・歳入歳出差引分（基準外）		
補正の概要	生活排水処理事業の精査による減額です		

（単位：千円）

予算科目	04-01-03 環境衛生費					決算額	不用額
節名称	当初	補正5号	補正9号	補正15号	現計		
繰出金	121,551	-11,712	578	-4,220	106,197		
合計	121,551	-11,712	578	-4,220	106,197		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正5号	補正9号	補正15号	現計		
国庫支出金							
県支出金							
町債							
特目基金							
その他							
一般財源	121,551	-11,712	578	-4,220	106,197		
合計	121,551	-11,712	578	-4,220	106,197		

総合計画	美しい環境のまちづくり 1-3 生活排水処理・し尿処理		
事業名	広域的なし尿処理推進事業		
担当課	生活環境課	区分	継続
目的	大台町、大紀町で構成する一部事務組合（奥伊勢広域行政組合）に対するし尿処理に係る経費の負担金です。		
概要 (当初時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経常経費・建設経費：定率割5割、利用割5割 ・ 公債費：人口割10割　・ 財産処分経費：人口割5割、定率割5割 ※ 定率割は、大台町2分の1、大紀町2分の1とする。ただし、財産処分経費に限り、大台町5分の2、大紀町5分の3とする。 ※ 人口割は、前年10月末日の住民基本台帳人口。 ※ 利用割は、前々年11月から前年10月までの投入量を基準。		
補正の概要	負担金の精算に伴う減額です。 68,409千円（精算）－81,119千円（当初）＝△12,710千円		

（単位：千円）

予算科目	04-01-06 清掃費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
補助金等	81,119	-12,710		68,409		
合計	81,119	-12,710		68,409		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	81,119	-12,710		68,409		
合計	81,119	-12,710		68,409		

総合計画	美しい環境のまちづくり 1-4 環境保全・ごみ処理		
事業名	広域的なごみ処理推進事業		
担当課	生活環境課	区分	継続
目的	多気町、大台町、大紀町で構成する広域連合（香肌奥伊勢資源化広域連合）に対する一般廃棄物の処理に係る経費の負担金です。		
概要 (当初時点)	経常経費：平等割1割、人口割3割、利用割5割、ごみステーション割1割 建設経費：平等割2割、人口割8割 公債費：平等割2割、人口割8割 ※ 人口割は、前年10月末日の住民記録台帳人口。 ※ 利用割は、前々年11月から前年10月までのごみの処理量。 ※ ごみステーション割は、前年10月末日のごみステーション個所数。		
補正の概要	負担金の精算に伴う減額です。 199,687千円（精算）－208,700千円（当初）＝△9,013千円		

(単位：千円)

予算科目	04-01-06 清掃費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
補助金等	208,700	-9,013		199,687		
合計	208,700	-9,013		199,687		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債	21,900	-1,300		20,600		過疎
特目基金						
その他						
一般財源	186,800	-7,713		179,087		
合計	208,700	-9,013		199,687		

総合計画	美しい環境のまちづくり 1-4 環境保全・ごみ処理		
事業名	ごみステーション等整備事業		
担当課	生活環境課	区分	継続
目的	<p>住民の衛生的な環境を維持していくため、各地区に設置していますごみステーションを順次更新し、住民の利便性を図ります。</p> <p>また、各地区に資源ごみ回収ステーションを設置することで、ごみの減量化及び循環型社会の定着を図ります。</p>		
概要 (当初時点)	<p>ごみステーション 311基（整備済 195基、未整備 116基）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみステーション（木製中） 4基（佐原3、下菅） <li style="padding-left: 2.5em;">（木製小） 4基（滝広、上三瀬、下菅、佐原） ・ごみステーション（既製品） 3基（柳原2、川合） ・資源ごみ回収ステーション 1基（大井） 		
補正の概要	<p>精算による減額です。</p> <p>2,970千円（工事請負費）－3,093千円（予算額）＝△123千円</p>		

（単位：千円）

予算科目	04-01-06 清掃費				決算額	不用額
節名称	当初	補正2号	補正15号	現計		
工事請負費	3,300	-207	-123	2,970		
備品購入費	1,036	207		1,243		
合計	4,336	0	-123	4,213		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正2号	補正15号	現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	4,336		-123	4,213		
合計	4,336	0	-123	4,213		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業		
事業名	獣害対策事業		
担当課	産業課	区分	継続
目的	頻繁な獣害により農林業者の生産意欲の低下が、耕作放棄地拡大の一因となっていることから、野生鳥獣（猿・鹿・猪等）による農作物の被害を防止するための対策を実施します。		
概要 (当初時点)	<p>野生鳥獣被害による農林水産業被害を軽減させるため、農林地への獣害防止柵設置に係る資材に対して補助すると共に、シカ・イノシシ・サル及びアライグマ等の小動物については対象種を拡大し、捕獲・駆除に対して報奨金を交付します。</p> <p>地域ぐるみで鳥獣被害を防止するため、関係機関で構成する獣害対策協議会が実施する追い払いやパトロール等の獣害対策を支援します。</p>		
補正の概要	<p>豚熱によるイノシシの個体数減少の影響により捕獲頭数が減少し、当初の捕獲予定数を下回ったため、減額補正します。</p> <p>8,500,000円（見込）－11,769,000円（当初）＝－3,269,000円</p>		

（単位：千円）

予算科目	05-01-04 獣害対策費				決算額	不用額
節名称	当初	補正5号	補正15号	現計		
報償費	11,769		-3,269	8,500		
需用費	250			250		
補助金等	12,595	9,200		21,795		
合計	24,614	9,200	-3,269	30,545		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正5号	補正15号	現計		
国庫支出金	6,050		-2,260	3,790		
県支出金						
町債						
特目基金						
その他	20			20		手数料
一般財源	18,544	9,200	-1,009	26,735		
合計	24,614	9,200	-3,269	30,545		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-3 地域資源		
事業名	第三セクター経営安定化支援事業		
担当課	産業課	区分	新規
目的	町が出資する第三セクター方式の会社の経営支援を目的とします。		
概要 (当初時点)			
補正の概要	宮川観光振興公社経営安定補助金 6,000千円について、次のとおり財源更正を行います。 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 +2,800千円 地場産業振興基金 △2,800千円		

(単位：千円)

予算科目	05-03-01 山村振興推進費					決算額	不用額
節名称	当初	補正5号	補正9号	補正15号	現計		
補助金等		4,800	6,000		10,800		
合計		4,800	6,000	0	10,800		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正5号	補正9号	補正15号	現計		
国庫支出金			500	2,800	3,300		
県支出金							
町債							
特目基金		4,800	5,500	-2,800	7,500		地場産業
その他							
一般財源							
合計		4,800	6,000	0	10,800		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業		
事業名	集落営農等育成支援事業		
担当課	産業課	区分	継続
目的	集落営農組織等集落の中心となる担い手に対して継続した営農が行われることを目的に、集落の後継者育成と組織力強化に向けた取り組みを支援します。		
概要 (当初時点)	町内に住所を有し、町内で農業を行っている（行う）法人、集落営農組織、認定農業者等について、下記の要件を満たす者に対して助成金を交付します。 ①集落が作成する人・農地プランに中心的な担い手として位置付けされていること ②農地（田）を2ha以上集積し、5年以上利用権又は農地中間管理権を設定すること など		
補正の概要	助成金の根拠となる田面積の精査の結果、減額補正します。 集落営農等育成支援事業費助成金 -105千円		

(単位：千円)

予算科目	05-01-03 農業振興費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
補助金等	2,300	-105		2,195		
合計	2,300	-105		2,195		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	2,300	-105		2,195		
合計	2,300	-105		2,195		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 観光		
事業名	道の駅環境整備事業		
担当課	産業課	区分	新規
目的	道の駅に隣接して、フェアフィールド・バイ・マリオット三重おおだいが、開業することを機会として、インバウンド観光を含めて三重南部等の広域周遊者や観光予定者を誘引し、さらなる観光集客を図るため道の駅周辺の環境整備を進めます。令和3年度は、実施設計業務を行います。		
概要 (当初時点)	観光インフォメーション、交通待合、休憩スペース及び物販スペース、乗り入れ等敷地整備に向けての実実施設計を行います。		
補正の概要	事業費精算（見込）により減額補正します 事業精算（見込）額 ・施設・駐車場整備：4,476千円 ・町道乗入予備検討：484千円 ・町道乗入本設計：4,500千円		

(単位：千円)

予算科目	05-03-01 山村振興推進費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
委託料	17,500	-8,040		9,460		
合計	17,500	-8,040		9,460		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債	17,500	-8,900		8,600		過疎
特目基金						
その他						
一般財源	0	860		860		
合計	17,500	-8,040		9,460		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 観光		
事業名	キャンプ場整備事業		
担当課	産業課	区分	新規
目的	わんぱく広場には現在17基の木製遊具が設置されていますが、その内11基は老朽化により腐食し使用出来ない状態で利用者が年々減少し、広場が有効に活用されていない状況です。そのため遊具の撤去・更新と既設遊具を1箇所への集約を行うとともに、残りのエリアをキャンプサイトとして整備し、有効活用いたします。		
概要 (当初時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・木製遊具撤去 (N=11基) ・木製遊具新設 (N=1基) ・キャンプ場整備 (A=約1,700㎡) ・炊事場整備駐車場整備 (N=18台) ・水道管改修 (L=150m) 		
補正の概要	<p>下記事業費の確定により減額補正します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場サイト整備工事設計業務委託 -256千円 ・わんぱく広場遊具移設撤去工事 -315千円 		

(単位：千円)

予算科目	05-03-01 山村振興推進費				決算額	不用額
節名称	当初	補正9号	補正15号	現計		
委託料	5,900		-256	5,644		
工事請負費	55,200	6,701	-315	61,586		
公有財産購入費	225			225		
補助金等	495			495		
補償金等	160			160		
合計	61,980	6,701	-571	68,110		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正9号	補正15号	現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債	55,000	6,700	-200	61,500		過疎
特目基金	6,400		-400	6,000		合併振興
その他						
一般財源	580	1	29	610		
合計	61,980	6,701	-571	68,110		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 観光		
事業名	水神山周辺環境整備事業		
担当課	産業課	区分	新規
目的	多気町の「VISON」から大台町栃原地内の水神山への登山道が整備されたことから「VISON」利用者の町への入込が期待されます。大台町側の水神山への乗入れ道についても浸食が著しい3か所の修繕を予定していますが、昨年の豪雨により乗入れ道全体が被害を受け通行出来ない状態となっているため、早期に安全に通行できるよう整備して、両町をまたぐ新たな観光スポットとして町		
概要 (当初時点)	0		
補正の概要	事業費の確定により減額補正します。 水神山乗入れ道整備工事 -812千円		

(単位：千円)

予算科目	6-1-2 観光費				決算額	不用額
	当初	補正2号	補正15号	現計		
工事請負費	0	11,500	-812	10,688		
合計	0	11,500	-812	10,688		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正2号	補正15号	現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	0	11,500	-812	10,688		
合計	0	11,500	-812	10,688		

総合計画	美しい環境のまちづくり 1-1 景観・公園		
事業名	森林環境創造事業		
担当課	森林課	区分	継続
目的	環境林に指定された森林を対象に、強度間伐による針広混交林化を図り公益的機能の高い森林をつくることを目的に、平成13年から森林所有者と20年間の管理委託契約を締結し、公費100%で森林管理を行っています。		
概要 (当初時点)	森林調査業務 110ヶ所 唐櫃他40ヶ所、荻原・領内・大杉70ヶ所 間伐業務 79.13ha 唐櫃15.89ha、唐櫃越15.34ha、栃谷16.70ha、久豆11.59ha、 荻原・領内・大杉19.61ha		
補正の概要	精算見込みによる減額補正を行います。 ○間伐（市町タイプ4件）精算見込み額：13,340,800円 ○森林調査（県タイプ3件）精算見込み額：2,343,000円 【森林環境創造事業委託料 -1,957千円】		

(単位：千円)

予算科目	05-02-06 森林環境創造事業費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
需用費	200	0		200		
委託料	17,641	-1,957		15,684		
合計	17,841	-1,957		15,884		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金	7,690	-1,084		6,606		
県支出金	8,120	-1,076		7,044		
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	2,031	203		2,234		
合計	17,841	-1,957		15,884		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業		
事業名	森林再生力強化対策事業		
担当課	森林課	区分	継続
目的	森林が有する土砂流出防止等の公益的機能を高度に発揮させていくため、森林所有者等が行う新植地等への獣害防護柵の設置に掛かる費用に対し支援を行います。		
概要 (当初時点)	獣害防護柵設置費用への支援 宮川森林組合 獣害防止柵設置延長3,020m E2リバイブ 獣害防止柵設置延長1,468m 森下林業 獣害防止柵設置延長2,200m		
補正の概要	森下林業予定箇所手前のアクセス道が災害により通行不可能なことに伴う皆減及び他2団体の事業費精算により減額補正を行います。 【森林再生力強化対策事業補助金 -1,948千円】		

(単位：千円)

予算科目	05-02-02 林業振興費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
補助金等	5,040	-1,948		3,092		
合計	5,040	-1,948		3,092		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金	5,040	-1,949		3,091		
町債						
特目基金						
その他						
一般財源		1		1		
合計	5,040	-1,948		3,092		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業		
事業名	森林経営管理事業		
担当課	森林課	区分	継続
目的	平成31年4月に「森林経営管理法」が施行され、「森林経営管理制度」が始まりました。森林所有者に森林管理の責務を明確にするため、経営や管理が行われていない森林を対象に、森林所有者の意向を確認し、森林整備を促進します。		
概要 (当初時点)	森林経営管理意向調査業務 森林情報の収集、森林所有者への意向調査（アンケート）の実施 300ha 森林経営管理事業 意向調査を行った箇所の境界明確化の実施 215ha 間伐による森林整備 65ha		
補正の概要	森林経営管理事業（意向調査、境界明確化事業、森林整備事業）を進める中で、事業の進め方の見直しによる減額補正を行います。 【意向調査業務 501千円】 【境界明確化事業 -7,461千円】 【森林整備事業 -45,500千円】		

(単位：千円)

予算科目	05-02-09 森林経営管理事業費				決算額	不用額
節名称	当初	補正9号	補正15号	現計		
報酬	1,475	-1,036		439		
職員手当等	258	-130		128		
共済費	315	-169		146		
旅費	358	-256		102		
委託料	68,830		-52,460	16,370		
合計	71,236	-1,591	-52,460	17,185		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正9号	補正15号	現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金	5,456	-1,591	-3,865			森林環境譲与税
その他						
一般財源	65,780		-48,595	17,185		森林環境譲与税
合計	71,236	-1,591	-52,460	17,185		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業		
事業名	林業後継者育成支援事業		
担当課	森林課	区分	継続
目的	町内の森林管理を担う新たな林業従事者の確保と定着を促進するため、認定林業事業体が雇用しやすい環境整備を目的に支援を行います。		
概要 (当初時点)	新規林業従事者支援事業 過去林業に従事した経験が1年に満たない40歳未満の者を新たに林業従事者として雇用した事業体への支援 新規林業従事者 3名 雇用促進支援事業 チラシ作成や就職フェアへの参加など、雇用促進に係る経費への支援 3件		
補正の概要	補助対象となる新規林業従事者が3名から2名に減少したこと及び、雇用促進支援事業補助金への申請団体がないことに伴う減額補正を行います。 【新規林業従事者支援事業補助金 -2,949千円】 【雇用促進支援事業補助金 -300千円】		

(単位：千円)

予算科目	05-02-02 林業振興費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
補助金等	9,810	-3,249		6,561		
合計	9,810	-3,249		6,561		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金	9,810	-3,249		6,561		森林環境譲与税
その他						
一般財源						
合計	9,810	-3,249		6,561		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-3 地域資源		
事業名	地域材利用促進・流通販路拡大支援事業		
担当課	森林課	区分	継続
目的	森林資源を活かした地域の産業力強化を目的とし、森林資源を活用した製品等の開発や販路開拓などの支援を行います。		
概要 (当初時点)	森林利用・林産物開発支援事業 林内で栽培や採取が行える新たな林産物の開発 地域材を活用した製品開発支援事業 先進地等の視察、試作等にかかる経費 地域材流通販路拡大事業 展示会等の出展やマーケティング調査、販促品作成等		
補正の概要	事業精算見込みによる減額補正を行います。 【地域材を活用した製品開発事業補助金 -650千円】 【地域材流通販路拡大支援事業補助金 -532千円】		

(単位：千円)

予算科目	05-02-02 林業振興費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
委託料	727				727	
補助金等	2,020	-1,182			838	
合計	2,747	-1,182			1,565	

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金	650	77			727	
町債						
特目基金	2,020	-1,182			838	森林環境譲与税
その他						
一般財源	77	-77			0	
合計	2,747	-1,182			1,565	

総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災		
事業名	災害からライフラインを守る事前伐採事業		
担当課	森林課	区分	継続
目的	台風などの倒木被害により、電気などのライフラインが寸断される恐れがあることから、防災・減災対策としての森林整備を目的に、三重県、中部電力パワーグリッド(株)、大台町の3者で協定を結び、樹木の事前伐採事業を行います。		
概要 (当初時点)	伐採調査業務委託 所有者調査、境界確認、立木調査等 桧原地内 3ヶ所 事前伐採事業業務委託 危険木の伐採 岩井地内 2ヶ所		
補正の概要	事業精算による減額補正を行います。 【災害からライフラインを守る事前伐採事業委託料 -1,213千円】 【立木補償 -90千円】		

(単位：千円)

予算科目	05-02-07 沿道景観林整備事業費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
委託料	14,462	-1,213		13,249		
補償金等	1,002	-90		912		
合計	15,464	-1,303		14,161		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金	7,732	-651		7,081		
町債						
特目基金						
その他	7,732	-653		7,079		負担金
一般財源	0	1		1		
合計	15,464	-1,303		14,161		

総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災		
事業名	集落周辺等危険木伐採事業		
担当課	森林課	区分	継続
目的	集落周辺や人家裏に位置する森林の公益的機能を高め、災害に強い森林づくりを行い、地域住民の安全安心の確保を目的に森林整備を行います。		
概要 (当初時点)	人家裏等の森林整備事業業務委託 森林の現地調査、面積調査、間伐、部分皆伐 5.00ha		
補正の概要	事業費の精算見込みによる増額補正を行います。 【集落周辺等危険木伐採事業委託料 416千円】		

(単位：千円)

予算科目	05-02-07 沿道景観林整備事業費				決算額	不用額
節名称	当初	補正9号	補正15号	現計		
委託料	9,654	2,206	416	12,276		
合計	9,654	2,206	416	12,276		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正9号	補正15号	現計		
国庫支出金						
県支出金	9,017		247	9,264		
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	637	2,206	169	3,012		
合計	9,654	2,206	416	12,276		

総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路		
事業名	橋梁新設改良事業		
担当課	建設課	区分	継続
目的	平成28年度に策定した「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、道路施設（橋梁）の的確な老朽化対策を実施することにより、道路利用者の安全を確保し、安心して暮らせる生活環境を構築します。 また、令和3年度で全橋梁の二巡目の点検業務が終了しますので、「橋梁長寿命化修繕計画」の見直しを行います。		
概要 (当初時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 橋梁点検健全度評価業務委託 (5年に一度の法定点検業務) 59橋 点検 ・ 橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託 199橋 修繕計画 ・ 橋梁耐震修繕設計業務委託 6橋 詳細設計 ・ 樋口橋他橋梁修繕工事 (高奈地内他) 10橋 修繕工事 		
補正の概要	国庫補助金の要望に対し、交付決定額の減により、事業費を減額補正を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 橋梁耐震修繕設計業務委託 -2,473千円 ・ 樋口橋他橋梁修繕工事 -7,728千円 		

(単位：千円)

予算科目	07-02-05 橋梁新設改良費				決算額	不用額
節名称	当初	前回以前	補正15号	現計		
給料	6,252	-4,390		1,862		
職員手当等	3,118	-2,162		956		
共済費	2,945	-2,085		860		
需用費	600			600		
委託料	29,500	6,822	-2,473	33,849		
工事請負費	46,000	9,578	-7,728	47,850		
合計	88,415	7,763	-10,201	85,977		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	前回以前	補正15号	現計		
国庫支出金	46,084	8,523	-6,834	47,773		
県支出金						
町債						
特目基金	22,500	8,600	-1,400	29,700		合併振興
その他						
一般財源	19,831	-9,360	-1,967	8,504		
合計	88,415	7,763	-10,201	85,977		

総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路		
事業名	道路新設改良事業		
担当課	建設課	区分	継続
目的	日進保育園の周辺道路が狭小であり、安全な通行の確保のため、町道月ノ浦線道路改良工事として、用地購入と立木補償及び本工事を行います。 令和2年度の継続工事で安全な通行確保のため、町道浦谷線道路改良工事を行います。		
概要 (当初時点)	<ul style="list-style-type: none"> 町道熊内旧道線測量設計業務委託 延長 80m 幅員 5.0m 町道月ノ浦線道路改良工事 延長 360m 幅員 6.5~5.0m ブロック積工、L型擁壁工、排水工、舗装工他 町道浦谷線道路改良工事 延長 60m 幅員 5.0m モルタル吹付工、排水工、舗装工他 		
補正の概要	事業費確定により減額補正を行います。 <ul style="list-style-type: none"> 町道熊内旧道線測量設計業務委託 -457千円 町道月ノ浦線道路改良工事 -6,631千円 町道浦谷線道路改良工事 -500千円 		

(単位：千円)

予算科目	07-02-03 道路新設改良費					決算額	不用額
節名称	当初	前回以前	補正9号	補正15号	現計		
給料	2,792	-930			1,862		
職員手当等	1,153	-146			1,007		
共済費	1,245	-366			879		
需用費	160				160		
委託料	9,000		-725	-457	7,818		
工事請負費	63,500	24,000		-7,131	80,369		
公有財産購入費	7,000		-2,111		4,889		
補償金等	3,000		-1,740		1,260		
合計	87,850	22,558	-4,576	-7,588	98,244		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	前回以前	補正9号	補正15号	現計		
国庫支出金							
県支出金							
町債	81,500	24,000	-3,900	-7,600	94,000		過疎ほか
特目基金							
その他							
一般財源	6,350	-1,442	-676	12	4,244		
合計	87,850	22,558	-4,576	-7,588	98,244		

総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-2 少子化対策・子育て		
事業名	大学等入学支援事業		
担当課	教育課	区分	継続
目的	大学等の入学のために、引っ越しの費用など多くの経費が必要となり、大きな負担となっているため、入学のために必要な資金を補助し、社会に貢献する有用な人材を育成することを目的としています。		
概要 (当初時点)	大台町の住民登録台帳に5年以上登録されており、支度金を受ける者及び同一世帯に属する全ての者の前年所得合計額が、三重県教育委員会三重県高等学校等修学奨学金に定める基準額以内であるもの。 ・4年・6年制大学、4年制の専修学校専門課程に入学 10万円 ・短期大学、専修学校専門課程及び高等専門学校（第4学年）に入学 5万円 ・3年制の短期大学及び専修学校専門課程に入学 7万5千円		
補正の概要	申請数が見込件数より少なかったことにより減額します。 (申請見込数15件に対し、申請数7件) 当初予算 1,000,000円 - 支出済額 600,000円		

(単位：千円)

予算科目	09-01-02 事務局費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
補助金等	1,000	-400		600		
合計	1,000	-400		600		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債	800	-300		500		過疎(ソフト)
特目基金						
その他						
一般財源	200	-100		100		
合計	1,000	-400		600		

総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育		
事業名	英語教育の充実化事業（小学校費）		
担当課	教育課	区分	継続
目的	外国語指導助手（ALT）を配置し、早期からネイティブな発音の外国語や外国人に触れ合うことで、小学校での外国語活動、外国語教育の充実を図ることを目的とします。		
概要 （当初時点）	令和2年度より開始された小学校3・4年生の外国語活動、5・6年生の外国語教育の授業に、外国語指導助手（ALT）を配置し、ネイティブな発音の外国語を学ぶ機会を作ります。また、小学校2校につき、1名のALTを配置し、授業以外の部分でも外国人と触れ合う機会を作り、外国語教育の充実を図ります。		
補正の概要	新型コロナウイルス感染症に影響により、新規ALTの来日の遅延及び未来日となり、不用額が生じたことにより減額します。 報酬 -3,630,000円 共済費 -600,000円 旅費 -240,000円		

（単位：千円）

予算科目	09-02-02 教育振興費				決算額	不用額
節名称	当初	補正9号	補正15号	現計		
報酬	7,130		-3,630	3,500		
共済費	1,069		-600	469		
旅費	660		-240	420		
補助金等	691			691		
合計	9,550		-4,470	5,080		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正9号	補正15号	現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債		1,900	1,400	3,300		過疎(ソフト)
特目基金						
その他						
一般財源	9,550	-1,900	-5,870	1,780		
合計	9,550	0	-4,470	5,080		

総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育		
事業名	英語教育の充実化事業（中学校費）		
担当課	教育課	区分	継続
目的	外国語指導助手（ALT）を配置し、授業はもちろんのこと、授業以外のところでもネイティブな発音の外国語や外国人に触れ合うことで、中学校での外国語教育の充実を図ることを目的とします。		
概要 （当初時点）	1校につき、1名の外国語指導助手（ALT）を配置し、外国語授業はもちろんのこと、給食の時間や休み時間、行事等でも生徒と触れ合う機会を作り、常にネイティブな発音の外国語を聞くことによって、外国語教育の充実を図っていきます。		
補正の概要	新型コロナウイルス感染症に影響により、新規ALTの来日が遅延となり、不用額が生じたことにより減額します。 報酬 -500,000円 共済費 -196,000円 旅費 -165,000円		

（単位：千円）

予算科目	09-03-02 教育振興費				決算額	不用額
節名称	当初	補正9号	補正15号	現計		
報酬	7,715		-500	7,215		
共済費	1,103		-196	907		
旅費	553		-165	388		
補助金等	477			477		
合計	9,848		-861	8,987		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正9号	補正15号	現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債	0	2,000	-200	1,800		過疎(ソフト)
特目基金						
その他	3,962		1,405	5,367		その他
一般財源	5,886	-2,000	-2,066	1,820		
合計	9,848	0	-861	8,987		

総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-3 社会体育		
事業名	スポーツ振興事業		
担当課	教育課	区分	継続
目的	スポーツに接する機会を増やし、町民の体力向上、健康増進を図ります。		
概要 (当初時点)	大台町B&G海洋センターにスポーツ振興事務員を配置し、トレーニングルーム等を活用しスポーツ振興を図ります。また、町スポーツ協会事業として、水上カーニバル、チャミーマラソン等を開催します。		
補正の概要	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、水上カーニバルや各スポーツ行事が中止になったことに伴い、町スポーツ協会補助金を減額し、またスポーツ振興業務を担当するスポーツ振興事務員の退職に伴い、報酬、旅費を減額補正いたします。		

(単位：千円)

予算科目	09-05-01 保健体育総務費				決算額	不用額
節名称	当初	補正15号		現計		
報酬	3,357	-1,285		2,072		
職員手当等	436			436		
報償費	440			440		
旅費	276	-168		108		
需用費	707			707		
役務費	160			160		
補助金等	4,118	-1,822		2,296		
合計	9,494	-3,275		6,219		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正15号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債	3,000	-1,200		1,800		過疎(ソフト)
特目基金						
その他						
一般財源	6,494	-2,075		4,419		
合計	9,494	-3,275		6,219		

総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-3 社会体育		
事業名	三重とこわか国体推進事業		
担当課	国体推進室	区分	継続
目的	大台町B&G海洋センター（奥伊勢湖漕艇場）で三重とこわか国体ボート競技を開催し、ボート競技の振興、地域活性化を図ります。		
概要 (当初時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・三重とこわか国体ボート競技の開催 ・リハーサル大会（東海高等学校総合体育大会）の開催 ・実行委員会の開催 ・ボートコースの設営 ・広報啓発活動 		
補正の概要	10月に開催予定であった三重とこわか国体ボート競技が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になったことに伴い、不要になった委託料、使用料及び賃借料、工事請負費等を減額補正いたします。		

(単位：千円)

予算科目	09-05-03 国民体育大会開催費				決算額	不用額
節名称	当初	補正2号	補正15号	現計		
報酬	80	539	-95	524		
職員手当等	1,050	19	-600	469		
旅費	390	131	-126	395		
需用費	3,948		-2,047	1,901		
委託料	139,941		-78,310	61,631		
使用料及び賃借料	10,907		-10,907	0		
工事請負費	6,468		-2,257	4,211		
補助金等	15,859		-453	15,406		
合計	178,643	689	-94,795	84,537		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正2号	補正15号	現計		
国庫支出金						
県支出金	128,526		-71,443	57,083		
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	50,117	689	-23,352	27,454		
合計	178,643	689	-94,795	84,537		

総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療		
事業名	報徳診療所運営事業		
担当課	報徳診療所	区分	継続
目的	地域住民に安心して安全な医療を提供して、健康の保持と疾病の予防を推進していくため、報徳診療所と大杉谷診療所を運営しています。内科のほか、三重大学病院から医師派遣を受けて、眼科・整形外科を週1回開設しています。		
概要 (当初時点)	内科におきましては、外来診療の他、予防接種や住民健診・事業所健診による疾病予防、やまびこ荘などへの医師の出張診療、また大杉谷診療所への週2回の出張診療、通院不可能者宅への訪問診療など多岐にわたっています。リハビリ室におきましては、一般外来のほか、通所送迎リハビリ・訪問リハビリを行って患者の運動機能の回復に貢献しています。		
補正の概要	診療報酬の精査をした結果、診療所費使用料を減額補正します。 診療所使用料（診療報酬） △7,300千円 新型コロナウイルスワクチン接種費により、健診等手数料を増額補正します。 健診等手数料 4,600千円 コロナ禍のため時間外診療の休止により、報償費を減額補正します。 時間外診療医師謝金 △1,150千円		

(単位：千円)

予算科目	04-01-04 診療所費					決算額	不用額
節名称	当初	補正2号	補正5号	補正15号	現計		
報酬	2,469				2,469		
給料	97,502	-3,774		8	93,736		
職員手当等	73,817	-2,317		-1,115	70,385		
共済費	47,152	-2,051	51	1	45,153		
報償費	8,080			-1,150	6,930		
需用費	25,023				25,023		
役務費	2,789				2,789		
委託料	9,554				9,554		
使用料及び賃借料	6,831				6,831		
その他	3,181				3,181		
合計	276,398	-8,142	51	-2,256	266,051		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正2号	補正5号	補正15号	現計		
国庫支出金	0		500		500		
県支出金	7,925				7,925		
町債							
特目基金	2,000			-300	1,700		合併振興
その他	128,242			-2,700	125,542		手数料ほか
一般財源	138,231	-8,142	-449	744	130,384		
合計	276,398	-8,142	51	-2,256	266,051		